

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 鳥根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2026年3月26日

地銀共同センターの「共助モデル」に参画 ～モノ・ナレッジ・ヒトの相互共助により、地域金融機関の共通課題を解決～

ごうぎんは、地銀共同センターに参加する地方銀行13行※¹および株式会社NTT データとともに、地域金融機関が抱える共通課題の解決に向けて、システム共同利用にとどまらない新たな連携モデルを本格的に進めていくことをお知らせします。

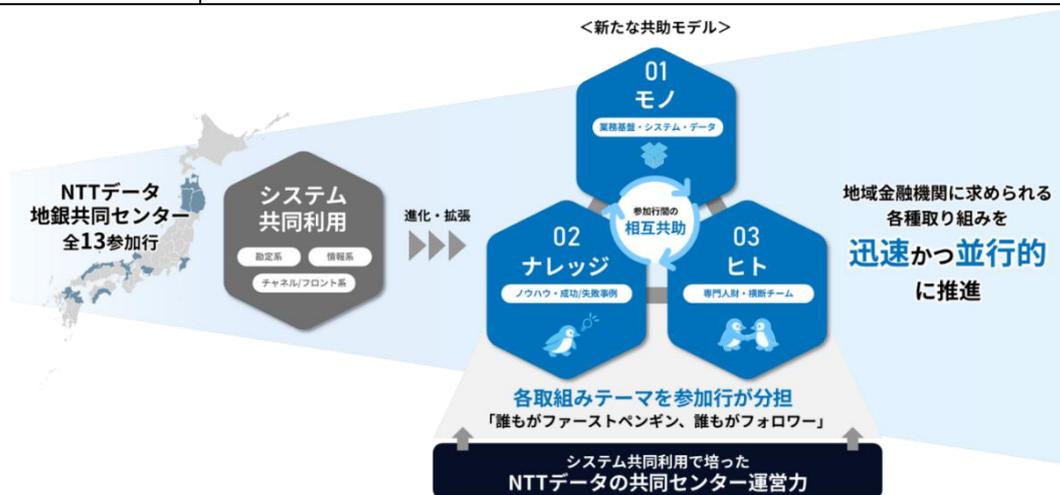
地方銀行は、人口減少による市場縮小に加え、IT人材不足、進化し続けるサイバー攻撃、AIの活用など、新しい技術への対応とさまざまな課題に同時に直面しており、従来のように各行が個別に対応するのではなく、スピードと効率を両立する仕組みが必要となっています。

こうした背景のもと、銀行同士が「モノ（システム機器やツール）」「ナレッジ（知識やノウハウ）」「ヒト（専門人材）」を持ち寄り、互いに助け合う仕組みを発展させることで課題を解決していくことを目指し、本連携の取り組みを進めていきます。

当行は、引き続き、地域金融機関連携の枠組みとデジタル技術を活用し、多くの分野でお客様へ付加価値の高いサービスを提供してまいります。

<新たな連携モデルの概要>

1. モノの共助	システムや機器、ツール、ドキュメントなどを共通化し、コストを抑えつつ制度改正や新技術への対応を早めます。
2. ナレッジの共助	業務の知見やノウハウを共有し、各行が今後直面する課題への対応力を高めます。すでにセキュリティやAI、データ活用の分野で検討が進んでいます。
3. ヒトの共助	事務、IT、セキュリティ、データ分析などの専門人材を協力して育成・活用し、各行の人材不足を補います。



地銀共同センターが目指す共助モデルの高度化・拡張イメージ

以上

※1 地銀共同センター参加行は、京都銀行、千葉興業銀行、岩手銀行、池田泉州銀行、あいち銀行、福井銀行、青森みちのく銀行、秋田銀行、四国銀行、鳥取銀行、西日本シティ銀行、大分銀行、山陰合同銀行